



高倉だより



2月号

令和8年2月2日

京都市立高倉小学校
校長 稲葉 康晴

学校教育目標

よりよい生き方を求めて、誇りをもち、未来にはばたく高倉の子
～豊かに学び、表現し、高め合う姿をめざして～



URL www.edu.city.kyoto.jp/hp/takakura-s/
Eメール takakura-s@edu.city.kyoto.jp

冬の自然と子どもたちの成長 ~節分・立春に寄せて~

先日、朝から細かな雪がちらちらと舞う日がありました。校庭に白く薄い化粧がほどこされると、子どもたちは待っていましたと言わんばかりに外へ飛び出し、うれしそうに雪を踏みしめていました。手すべくえさすぐに溶けてしまうほどのわずかな雪でしたが、「見て！ 雪のにおいがする！」「ふわふわしてるよ！」を感じたことをそのままことばにして楽しむ姿がとても印象的でした。ほんの少しの自然の変化にも心を寄せ、冬ならではの遊びを全身で味わおうとする子どもたちの姿に、こちらまで心が温まる思いがしました。

2月は一年の中でも特に寒さが厳しい時期です。朝晩は氷が張ったり、吐く息が白く長く残ったりと、身体には負担のかかる季節もあります。しかし、子どもたちはそんな寒さにもめげず、外での遊びや体育の活動に張りきって取り組んでいます。冷たい空気の中で頬を赤らめ、友達と笑い合う姿を見るたびに、そのたくましさに感心させられます。どうかこの時期を元気に、そして安全に過ごしていけるよう、学校でも健康観察や環境整備をさらに丁寧に行ってまいります。ご家庭でも、体調管理や防寒のご配慮を引き続きよろしくお願ひいたします。

さて、2月は暦の上では「立春」を迎える時期もあります。今年の立春は2月4日で、「春の始まり」を意味します。もっとも、実際にはまだ寒さは続きますが、昔の人々は少しずつ日が長くなる気配や、土の中で春を準備する自然の息吹を敏感に感じ取り、季節の節目として大切にしてきました。また、その前日には「節分」があり、「季節を分ける日」として古くから親しまれてきました。「鬼は外、福は内」と声を出して豆をまく風習は、もともと邪気を払う行事が基になっています。子どもたちには、こうした日本の伝統行事に触れることを通して、季節の移り変わりに心を寄せる豊かさを感じてほしいと思います。

寒さの中にも、少しずつ春の気配が顔をのぞかせる2月。自然の変化を楽しみながら、子どもたち一人ひとりが心も体も元気に過ごせる日々となることを願っています。

校長 稲葉 康晴

令和7年度2月 学校行事予定表

日	曜	学校行事	保健/ 安全的行事	PTA・その他
1	日			
2	月	5年校舎体験 図画工作展・書写展 6年薬物乱用防止教室1・3組 6年合同お話し会		
3	火	5年校舎体験 図画工作展・書写展 薬物乱用防止教室2・4組 租税教室6年		図書室と歩む会ブッカーかけ
4	水	ランチルーム給食4-3 5年生音楽鑑賞教室	フッ化物洗口	
5	木	5年生け花 完全下校 小さな巨匠展（～8日）（京都市美術館別館） こじか小さな巨匠展鑑賞		
6	金	研究発表会 完全下校		キッズパーク 図書室と歩む会本の修理
7	土			
8	日	京キッズRUN（6年）		
9	月	委員会活動⑩ ランチルーム給食3-2 代表委員会 給食週間（～13日）		
10	火	BLS講習5-4 ランチルーム給食3-3 銀行振替日		
11	水	建国記念の日		
12	木	5年助産師さんの授業		
13	金	おはようおはなし会5・6年		
14	土			
15	日			
16	月	健康・安全の日 ハッピータイム クラブ活動⑧（3年見学） ランチルーム給食3-4	メディアからチャレンジデー	
17	火	育成科学センター学習 BLS講習5-3 ランチルーム給食3-1		
18	水	評議専門委員会 GGT朝会 おはなしの森6-1・6-3	フッ化物洗口	
19	木	半日入学・入学説明会 完全下校 おはなしの森6-2・6-4		
20	金	完全下校		図書室と歩む会本の修理
21	土			
22	日			
23	月	天皇誕生日		
24	火	6年部活動体験 ランチルーム給食2-1		図書室と歩む会委員会
25	水	GGTタイム ランチルーム給食2-2	フッ化物洗口	
26	木	6年部活動体験		スマイル企画委員会
27	金	5時間授業 完全下校 朝会・かがやきタイム 6年生け花 ランチルーム給食1-3		地生連
28	土			

<3月の主な予定>

- 2日（月） 6年授業参観・懇談会 4年生け花体験 6年保護者参加イベント ランチルーム給食1-1
- 3日（火） 1～5年授業参観・懇談会・5年小中一貫教育説明会 銀行振替日 ランチルーム給食1-2
- 4日（水） フッ化物洗口 高倉会 第3回スマイル推進委員会
- 6日（金） おはようおはなし会3・4年 ランチルーム給食1-3
- 9日（月） クラブ活動 支部育成卒業を祝う会 放課後まなび教室閉講式
- 10日（火） 6年生を送る会
- 11日（水） フッ化物洗口 子ども安全会議・町別集会 部活動閉講式 6年感謝の会
- 12日（木） 6年卒業遠足
- 16日（月） 健康・安全の日 スマイル体力向上の取組6年
- 18日（水） フッ化物洗口（6年なし） 卒業式リハーサル①
- 19日（木） 卒業式リハーサル② 5年生け花体験 給食終了 完全下校
- 23日（月） 卒業証書授与式
- 24日（火） 修了式・大掃除



2月5日は「京都はぐくみ憲章」の「憲章の日」です。憲章が制定されて18周年を迎えます。今後益々子どもを笑顔で温かく見守り、地域や社会の宝として大切に育む「はぐくみ文化」が息づくまちづくりを目指していきたいと思います。

わたくしたちは、

- 一 子どもの存在を尊重し、かけがえのない命を守ります。 一 子どもから信頼され、模範となる行動に努めます。
- 一 子どもを育む喜びを感じ、親も育ち学べる取組を進めます。 一 子どもが安らぎ育つ、家庭の生活習慣と家族の絆を大切にします。
- 一 子どもを見守り、人と人が支え合う地域のつながりを広げます。 一 子どもを育む自然の恵みを大切にし、社会の環境づくりを優先します。

小さな巨匠展合同作品制作

スマイル体力向上の取組

2年 万華鏡づくり

京都御池中学校にて御所南小学校、御所東小学校の育成学級と一緒に小さな巨匠展に向けての作品作りを行いました。今年度は「中京万博」をテーマに立体作品作りを進めています。誰でも楽しく遊べる広場、いろいろな人が輝けるステージをみんなで協力して作りました。

第2回目にはオンラインで各校をつなぎ、万博に行く自分をテーマに作ったそれぞれの人形の作品交流をしました。作品作りを通して3校の交流をより深めることができました。



(こじか学級担任 家村 菜月)

3学期はチームワークを意識したプログラムを行いました。1~3年生は「どんじゃんけんぽん」を、ラダートレーニングと合わせて行いました。ステップを意識するとともに、じんけんけんで負けた後に、どこの列に戻るか、指示をどう出すかなど、総合的な判断力が問われました。4・5年生は「トレジャーハンティング」という、チームのメンバーと協力して、ボールをコーンの下に隠して、取ってくる時間を競うプログラムを行いました。こちらも声を掛け合うことや、周りを見る大切さについて学ぶことができました。保護者の皆様にも参観していただき、楽しく取り組むことができました。スマイル体力向上部会の皆様、ありがとうございました。



(副教頭 濱崎 慎次)

1月15日(木)に、万華鏡ミュージアムの方々に来ていただき、万華鏡づくりをしました。子ども達は、指紋がつかないように鏡の面のテープをはがすのに苦戦していましたが、一人一つずつ、とておきの万華鏡を作ることができました。

また、様々な種類の万華鏡を見せていただき、覗く度に移り変わる美しい世界に夢中になっていました。

京都万華鏡ミュージアムから来ていただいた講師の皆様、大変お世話になりました。ありがとうございました。



(2年担任 松本 彩)

3年 校区探検

社会科「事故や事件からみんなの命をまもる」の学習で、校区を歩いて探検し、地域にある危険や、安全を守るために公共サインについて調べました。子ども達は、細い道路での車の通行、公園付近での飛び出し、身のまわりにさまざまな危険があることに気づくことができました。また、その公共サインがどのように役立っているかも学びました。

これから学習では、この経験を生かして、「高倉の町のみんなの命を守る公共サイン」を子どもたち自身が考えて作成します。誰に向けて、どんな危険を知らせたいのか、一目で伝わるためにどんな工夫が必要かを考える活動です。地域の安全を自分でとして考える力を育てていきたいと思います。

(3年担任 高橋 真歩)



5年 眼とコンタクトのお話

学校眼科医岩間先生に来ていただき、「眼とコンタクト」についてのお話がありました。将来、視力の関係でコンタクトを使用する子もいるかもしれません。コンタクトは目に直接入れるということになるので、危険となり合わせということを忘れないでいてほしい、そして「正しい知識をもつことが大切」ということをおっしゃっていました。また、スマホやゲームなどは1日30分程度、外遊びを1時間しましようという呼びかけもありました。これからはより一層、健康のための行動を心掛けてほしいと思います。

岩間先生ありがとうございました。 (5年担任 藤原 光利)



4年 校区調査

たかくら学習では、「本当に高倉のまちは住みやすいまちなのか」を探究しています。「本当に」の意味は、このまちで暮らすどんな人にとってもという意味です。視覚や聴覚に障がいのある方、認知症の方、それをサポートする方、車いすを使用する方、ベビーカーや子どもを連れた方、などなどです。さらに「設備」や「情報をどう受け取るか」「コミュニケーション」などの場面を想定して、実際にまちに出て、現地調査を行いました。普段何気なく歩いていた場所でも、視点を意識すると、急にBGMが気になったり、かすかなスロープに気づいたり、現地だからこそその発見がたくさんありました。この発見をもとにさらに探究していくたいです。

(4年担任 青木 久里)



3年 達人訪問

たかくら学習の時間で、「高倉の達人」訪問を行いました。子ども達は、高倉の町で長年活躍されている達人の皆様のもとを訪れ、それぞれの仕事の内容だけでなく、身につけてこられた技術、仕事に向き合う姿勢や思いを直接伺うことができました。

活動の中で、子ども達は「仕事を続けていくうえで大切にしていることは何ですか?」「次の世代に伝えたいことはどのようなことですか?」など、主体的に質問しながら学びを深めていました。

こうした「本物の学び」は、教室の中だけでは得られない、自分の生き方を考えるきっかけや地域への誇り、愛着につながる大変貴重な体験となりました。

今回の活動にご協力くださった地域の皆様、ありがとうございました。



(3年担任 高橋 真歩)

プロジェクトプログラム・ジョイントプログラム

1月13日~20日に、4~6年生はプレジョイントプログラム・ジョイントプログラムに臨みました。5・6年生は夏休み明けにも行いましたが、4年生は冬休み明けのみの実施です。

プレジョイントプログラム・ジョイントプログラムは、毎年の結果が記録されるため、3年間の結果の変容を確認することができます。また、京都市立中学校では、生徒が中学校3年間の学習内容を計画的に総復習し、その達成状況と課題を定期的に確認し、弱点克服につなげる「学習確認プログラム」が行われます。プレジョイントプログラム・ジョイントプログラムと学習確認プログラムを通して、4年生から9年生までの6年間がつながっています。3月ごろに結果が出ますので、しっかりと確認して振り返りをし、学習を深めてほしいと思います。

(教務主任 阪口 涼子)

学校評価アンケート(後期)のお願い

後期学校評価アンケートをMicrosoft Formsを活用して、保護者の皆様にも実施させていただきます。1月30日(金)に「すぐる」にて後期学校評価アンケートのご案内とURLを配信させていただきました。2月6日(金)までにご回答をお願いいたします。回答にかかる時間は5分程度です。ご協力よろしくお願いいたします。

